

第4部 熊本県の海外展開への取組

1 熊本県の海外展開への取組

事業名	海外向け広報強化事業		
担当課	広報グループ	令和2年度予算額	1,351千円
事業の概要	海外における熊本県の認知度向上を目指し、海外メディアに「くまもと」について取り上げてもらうため、フォーリン・プレスセンターによる情報発信、熊本と海外をつなぐ“モンパサダー”による情報発信、ソーシャルメディアを活用した情報発信を行う。		
令和2年度実績	フォーリン・プレスセンターのプレスリリース配信サービスを利用し、「令和2年7月豪雨災害に伴う義援金の受付」や「くまモンデビュー10周年記念オンラインステージ」等について、プレスリリースを海外メディアへ配信。 モンパサダーとして、新たに1名を任命し、任命者数累計498名(令和2年度末)とした。		

事業名	グローバル企業立地促進事業		
担当課	企業立地課	令和2年度予算額	5,064千円
事業の概要	本県の産業振興及び雇用機会拡大のため、国内のみならず海外企業の誘致促進を目的として、海外企業訪問による誘致交渉、情報収集、本県立地環境の情報発信等を実施。		
令和2年度実績	新型コロナウイルスの影響で活動が制限されるなか、外資企業への影響についての情報収集や、今後の誘致活動方針を検討するため、ジェトロ主催のオンライン勉強会等に参加。また、外資企業からの工場用地に係る問い合わせ等に対して個別に対応。		

事業名	国際コンテナ利用拡大助成事業		
担当課	企業立地課	令和2年度予算額	142,750千円
事業の概要	熊本港・八代港の更なる利用促進と本県立地企業の国際競争力強化など、地域経済の活性化につなげるため、コンテナ貨物の輸出入で両港を利用した荷主企業等に対し、助成を行うもの。 事業内容は、新規利用企業20,000円/TEU(県10,000円 + 市10,000円)、継続利用企業15,000円/TEU(県5,000円 + 市10,000円)		
令和2年度実績	<p>ポートセールス協議会を中心とし、国際コンテナ利用拡大助成事業を活用しながら官民一体となって県内外の荷主企業や船会社の訪問等を継続的に実施。</p> <p>(令和2年実績) 暦年・外貿のみ 熊本港コンテナ取扱量 12,356TEU (R1 13,458TEU) 八代港コンテナ取扱量 21,658TEU (R1 22,678TEU)</p>		

事業名	くまもの木材グローバルセールス支援事業		
担当課	林業振興課	令和2年度予算額	16,393千円
事業の概要	<p>県内事業者等で組織する「くまもと県産木材輸出促進協議会」を中核に、海外市場の需要動向調査、バイヤー招へい等を実施し、新たな販路開拓を図るとともに輸出向けの産地体制を整備する。</p> <p>また、県産木材・緑化木を活用した、「和の空間」をコンセプトとした新たな海外販路開拓を図るためのニーズ調査や課題検討を実施する。</p>		
令和2年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・海外展示会出展、海外セールス支援等の協議会活動を通じ、積極的に販路開拓に取り組んだことから、令和2年度における県内港からの木材輸出は堅調に推移する見込み。 ・「和の空間」をコンセプトとした輸出の可能性と課題を検討し、県内事業者への情報提供を行った。 ・新型コロナウイルス感染症拡大による生活スタイルの変化に着目し、商品開発やPRツールを作成、県産木材製品のPRを実施した。 		

事業名	畜産物輸出拡大推進事業		
担当課	畜産課	令和2年度予算額	4,090千円
事業の概要	<p>海外への販路拡大に積極的に取り組む農業団体等を支援し、県産畜産物の輸出拡大を促進するとともに、相手国における商標制度等を利用して銘柄保護を進め、県産畜産物に対する信頼獲得と顧客拡大を図り、もって国内生産基盤の強化に資する。</p>		
令和2年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・牛肉の海外輸出に取り組む県内農業団体等が行う、輸出拡大に向けた輸出用包装資材作成及び衛生対策に係る経費を助成し、県産牛肉の海外への販路拡大を図った。 ・LL牛乳の海外輸出に取り組む県内農業団体等が行う、輸出拡大に向けたPR活動や販促資材作成、また、ブランド名の商標登録に係る経費を助成し、県産牛乳の海外への販路拡大を図った。 ・県産地鶏である天草大王肉の海外輸出に取り組む県内農業団体等が行う、ブランド名の商標登録に係る経費の一部を助成し、県産地鶏肉の銘柄保護及び販路拡大を図った。 		

事業名	海外展開推進体制整備事業		
担当課	販路拡大ビジネス課	令和2年度予算額	8,609千円
事業の概要	シンガポール・香港・アセアン諸国にビジネスアドバイザーを配置し、アジア地域における熊本県内企業の海外取引の促進等を目的として、県内企業の情報収集、商談等の支援を行っている。		
令和2年度実績	<p>海外ビジネス専門家活用事業 コロナ禍で渡航できない県内企業等に対し、オンラインでブリーフィング等を実施し輸出支援を行った。</p> <p>県内企業の海外展開の支援 上海事務所に専門スタッフを配置し、くまモンを活用した県産品の販路拡大・観光PRフェア、展示会への出展等を通じて県内企業の新たな海外展開を支援した。</p>		

事業名	県産農林水産物等輸出推進総合支援事業		
担当課	販路拡大ビジネス課	令和2年度予算額	57,878千円
事業の概要	県産農林水産物等の輸出拡大に向け、輸出に取り組む県内生産者等の掘り起こしから輸出に至るまでの総合的な支援を実施する。		
令和2年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・相談員を活用した事業者の掘り起こし、輸出促進アドバイザーによる県内事業者への助言・指導、農業団体等が取組む輸出促進活動やうまかもん輸出支援協議会が取組むオール熊本による連携活動の支援、直売所等の輸出拠点による輸出のすそ野を広げる取組など、輸出にチャレンジする事業者への支援を行った。 		

事業名	海外輸出拡大対策事業		
担当課	販路拡大ビジネス課	令和2年度予算額	4,454千円
事業の概要	海外事務所のマーケットリサーチに基づく現地消費者の嗜好・ニーズに沿った輸出展開や新たな需要開拓のためのプロモーションにより県産農林水産物等の輸出拡大を図る。		
令和2年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の生産者、生産者団体等が海外での輸出拡大活動を展開していくうえで必要となるサポートを関係機関と連携して実施し、さらなる輸出の拡大に取り組んだ。 ・新型コロナウイルスの感染拡大により現地で飲食店フェア中止や小売店でのイベント縮小があったものの、オンラインを活用したWeb商談会や現地バイヤーと連携したフェアを実施し、輸出拡大に取り組んだ。 ・新規国については、生産団体及びマレーシアの現地小売店と連携し、新たな農産物の提案とテスト輸送・販売を実施した。 		

事業名	伝統工芸情報発信事業		
担当課	販路拡大ビジネス課	令和2年度予算額	2,724 千円
事業の概要	伝統工芸の技術を次世代に継承するため、工芸家の匠の技を記録(映像化)し、郷土の宝として匠の技を広く情報発信することで、伝統工芸産業従事者の意欲の高揚や伝統工芸に対する県民・観光客の知識向上を図り、伝統工芸産業の振興につなげる。		
令和2年度実績	本県の匠の技を記録した映像を多言語(日・英・中・韓)で制作し、YouTube等を通じて情報発信を行った。 また、熊本県伝統工芸館内で上映し、工芸品の魅力発信を行った。		

【掲載削除】

- ・戦略的アジアマーケット開拓事業
- ・海外展開チャレンジ支援事業
- ・新しくまもと雇用創出総合プロジェクト補助金(海外展開雇用創出事業)
- ・訪日外国人食の連携輸出拡大事業(R1で事業終了)

事業名	インバウンド誘致推進事業		
担当課	観光振興課	令和2年度予算額	45,057千円
事業の概要	<p>世界中で新型コロナウイルス感染症が拡大した影響により、海外でのプロモーションや海外の旅行会社及びメディア招請等が困難な状況であったが、将来の訪日旅行再開に備えるため、オンラインを中心とした事業を展開。</p>		
令和2年度実績	<p><主な取組み></p> <p>1 オンラインの取組み オンライン商談会(タイ、ベトナム、マレーシア、韓国、オーストラリア、国内) オンラインセールス・ミーティング(韓国、台湾、香港、中国等) Facebookでの情報発信(英語、中国語繁体字、韓国語、タイ語の4ページ)</p> <p>2 台湾 ・現地旅行博への出展(台北国際旅行博(ITF)2020等) 職員が渡航できないため、現地のアドバイザーが対応 ・情報発信(チャイナエアラインと連携した情報発信) ・旅行会社へのメールマガジンによる情報発信</p> <p>3 香港 ・JNTO応援メッセージ配信 ・オンライントラベルと連携した情報発信・デジタルマーケティング(KLOOK) ・旅行会社へのメールマガジンによる情報発信</p> <p>4 韓国 ・旅行会社と連携した情報発信(HANATOURJAPAN) ・旅行会社へのメールマガジンによる情報発信</p> <p>5 中国</p> <p>6 東南アジア ・観光情報のライブ配信(バンコク日本博2020) ・旅行会社と連携したコース造成・ウェビナーの開催(タイ市場)</p> <p>7 欧米豪 ・東京都と連携した情報発信 ・動画を活用した情報発信及びデジタルマーケティング</p> <p>8 全市場 ・デジタル・ブック(セールスシート)整備 ・潜在的観光コンテンツを活用した商品造成(食をテーマとした商品造成)</p> <p>9 国際線の振興対策 ・阿蘇くまもと空港国際線振興対策事業</p>		

2 国際関連事業

事業名	グローバル農業交流推進事業		
担当課	農林水産政策課	令和2年度予算額	7,511千円
事業の概要	<p>農業分野におけるグローバル化に対応するため、技術支援や海外からの研修受入れなど諸外国との交流を通じて、本県農業の認知度向上や海外との信頼関係構築を図る。</p> <p>インドネシア・バリ州に設置したモデル農園(野菜、果樹、畜産)に対する技術支援</p> <p>若手農業者に対するアメリカ・モンタナ州への派遣研修の実施</p> <p>県内農業者による研修受入れ体制の整備</p>		
令和2年度実績	<p>インドネシア・バリ州やアメリカ・モンタナ州との交流促進に向けた取組みを実施予定であったが、国内外でのコロナウイルス感染拡大により、交流活動は実施できなかった。</p>		